

富士宮西ロータリークラブ会報

Rotary



石川 俊洋 会長

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL 0544-28-1126 FAX 0544-25-8182 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.3 通算 1574 号 2024 年 7 月 26 日 (金)

♪Rotary Songs 4つのテスト

ゲスト・ヴィジター

なし

会長挨拶

会長：石川 俊洋 君

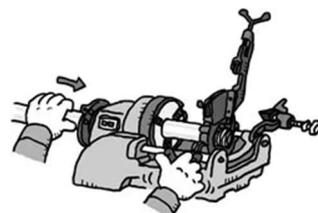


私の仕事は、俗にいう「水道屋」さんです、私の父親が当時流行りの脱サラをして40過ぎてから創業し、法人になって40年が過ぎました。現在は、私の次男が後を継ぐべくやっておりますが同業者でも3代続いた会社はなかなかありません、それに有限会社というのは2006年の会社法施行に伴い廃止となり、新設もできなくなりました。昔は有限会社という小さな会社の象徴みたいな感じでしたが、現在は株式会社のハードルが下がり、株式会社のみとなりました。あるお客様とお話ししていたとき有限会社と、株式会社の話になり「今、有限会社で残っている会社は老舗だよ。」「社会的にも信用される会社なんだから頑張っていかなきゃね。」とその方はおっしゃっていましたが言われてみればまあ、小さいながらも3代続き何とか細々ですが頑張らせていただいております。

それから・・・「水道屋」という言葉も今、現場でもあまり聞くことが少なくなってきました。設備

屋さんとか、水工店さんとか言われるほうが多くなってきましたが、私は「水道屋」さんが一番好きだし、これからも「水道屋」さんで行きたいと思っています。呼び方もそうですが仕事の内容もこの40年の間に大きく変わってきました。

私が若いころというか、見習のころは、旋盤を使った（ねじ切り）という作業が見習の仕事でした、親方に言われた寸法で一日に何本もねじ切りをするので軍手や、服は毎日油まみれでした。



今では水と、お湯の配管はほとんどポリエチレンのホースを使うので配管が古くなって赤さびが出るとか、鉄管が腐食して漏水するといったことはなくなりましたが、素人でも1か月もやれば配管できてしまうようになってしまいました。

まあ、仕事内容は簡単で、楽になりましたがやはり水というのは人の口に入るものですから誰でもができるということではありません。水道は安全に誰でも使えるものでなくてはなりませんからその資格は、厚生労働省の厳しい試験に合格しなくてはな



りません。意外に「水道屋」さんて多くの資格が必要で、【給水装置主任技術者】・【1・2級管工事施工管理技士】あと【浄化槽設備士】

など下水道に関しては、国土交通省の認定する【排水設備工事主任技術者】それらの工事の施工に必要な、重機・クレーンなどの免許があります。私も必要な資格を全部取るのに10年かかりました、それなりに厳しい職業ではあります。

最近息子とよく仕事のことでぶつかりますが、「俺の若いころはこうだった！」などと言っても今の子どもたちには通用しません。今は今のやり方があるのでそれに従って現場を進めていかななくてはなりません、毎日いらいらしながらも黙っていろと妻にも言われます。しかし「俺は、経験と技術を持っている」それを誇りにこれからも町の「水道屋」さんでいたいと思います。



幹事報告 幹事 大谷 裕也 君

*別紙幹事報告書参照

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	19	17	14	4	0	82.3%

欠席者： 近藤憲司君、外木規之君、堀水東志夫君
眞名英舜君、近藤千佳君

お祝い

会員誕生日 渡邊奈津実君 (7.31)
創業記念日 岡村吉彦君 (S34.8.1)
大谷裕也君 (H1.8.1)



スマイル

- 毎日暑すぎます皆さんお体に十分注意して夏を乗り切りましょう …石川俊洋
- あつい、アツイ熱中症に注意 …若林眞治君
- 孫が来てしっちゃかめっちゃかです …加藤康雄君

クラブ協議会

会員増強・研修委員会 竹田 浩富 君
会員増強報告と対策協議
現在会員は19名ですこのことについて皆さまの意見を伺いたい。

遠藤壽男君 H7.7.7に入会した時にはネクタイ着用と言われ、作業着を素早く着替え。段取りをつけて出席するようになりました。当時は30人以上の会員がいたように思います。多い方がいいのかもしれませんがまとまりがある会でいたいと思います。

後藤憲治君 ロータリーに限らず、ライオンズ、JCも減少しています。人数が多くても出席者が少ないのも困る。少なくともまとまりがあればよい。

伊原謙治君 10年くらい前は33名が19名寂しく感じます。

石田道彦君 親睦の旅行とかも少ない、ゴルフも少ない。

石川俊洋君 今村君とも話したが、事業が出来なくなる。30名は欲しい。

片岡博昌君 時期を見て、同好会などで楽しくする。無理して人数を増やす必要はない。

加藤康雄君 25名はいないと事業が出来ない。プロジェクトチームを作り増強を進めたい。

岡村吉彦君 寂しい感じ、行事が出来ない。25名は欲しい。

大谷裕也君 人数は少ないですが、少数でも出来る事をやっていきたい。

宇佐美量三君 無理して手を広げる事はない。

若林眞治君 19名しかおらず、このままではクラブの存続にもかかわる。みんなで一致して増やしたい。

渡邊奈津実君 やりやすい人数ではあると思う。クラブの創立の記録を事務から見せて貰い、新規の方々から新しい人々の推薦で増やして行きたい。

竹田浩富君 岡谷エコークラブでは、OB席と言うものを設け、再入会の一助にしている。我々もそのような方策も考慮に入れたらどうか？

推薦の書類をお渡ししてありますので、ぜひ推薦を進めて頂きたい。

